

# 藤枝市教育委員会

## 令和5年1月定例会会議録

藤枝市教育委員会 令和5年1月定例会会議録

- 1 開 催 日 令和5年1月26日
- 2 場 所 藤枝市役所西館5階 第2委員会室
- 3 会議に附した事項 (別紙のとおり)
- 4 出席委員 教 育 長 中村 禎  
教育長職務代理者 牧田 伸明  
委 員 野中 進  
委 員 永田 奈央美  
委 員 永田 恵実子
- 5 欠 席 委 員
- 6 出席した事務局職員 教 育 部 長 杉原 一行  
教 育 政 策 課 長 鈴木 貴繁  
学 校 教 育 監 梶川 佐知子  
主 席 指 導 主 事 安藤 厚志  
学 校 給 食 課 長 堀田 匡  
生 涯 学 習 課 長 小川 聡  
図 書 課 長 杉本 守  
  
総務係長兼書記 田中 英忠  
石川 聡美

# 教育委員会 令和5年1定例会

日 時 令和5年1月26日 午前10時  
場 所 藤枝市役所西館5階 第2委員会室

1 開 会 午前10時

2 会議録署名委員氏名 永田奈央美委員、永田恵実子委員

3 日程第1 諸般の報告

教育政策課長 令和4年度 教職員の特休・休職者数の報告について

生涯学習課長 民法改正後初の式典「はたちの集い」を開催  
藤枝市民大学 令和5年度第2期生の募集について  
藤枝ネイチャーキッズ番外編を開催します

図書課長 蔵書点検に伴う図書館の休館について

4 日程第2

教育委員研修について

5 閉 会 午前10時40分

開 会 午前10時

日程第1 諸般の報告

令和4年度 教職員の特休・休職者数の報告について

特になし

民法改正後初の式典「はたちの集い」を開催

特になし

藤枝市民大学 令和5年度第2期生の募集について

永田奈委員 受講料に大きな差があるがどのように設定しているのか。

生涯学習課長 講義回数が最少で4回、最多で44回と差があり、使用するテキストによっても費用に差があるため。

永田奈委員 事前にパンフレットを見させてもらった時、講師の人数が講座数よりも少なかった。兼任の講師がいるのか。

生涯学習課長 資格取得コースのFP2級3級については同じ講師が担当するが、それ以外についてはすべて違う講師が担当する。2月5日号の広報にすべての講師が掲載される。

藤枝ネイチャーキッズ番外編を開催します

永田恵委員 番外編というのは初めて行うのか。

生涯学習課長 番外編は初めての取組である。6～8月に行ったものがとても好評だったので、予算や日程などを勘案し、今回開催を決めた。

永田恵委員 参加者はどのくらいを予定しているか。

生涯学習課長 本日時点で30名定員の内、15名ほどの希望者がいる。満たなかった場合には対象学年を拡げて行う予定。

## 蔵書点検に伴う図書館の休館について

特になし

### 日程第2 教育委員研修について

- 牧田 委員 教科書がない中、日々の活動の充実のために教材を工夫していることがとてもよくわかった。さらに子供が夢中になって取り組むような温かい声掛けをされていて、こども園の教育が充実し、安定する取り組みがなされていると感じた。そうした確かな教育の積み重ねによる教育を受けた子供たちが小学校に上がってさらに確かな学びを続けられれば良いのではないかと思う。
- 野中 委員 大人になるために、友人など人との交流を深めていくことが大切だと考える。こども園では、共同生活を大切にし、コミュニケーション能力を育てているということが感じられた。こ幼保で遊びを通じて成長していき、そして小学校へ上がっていく。しかし、こ幼保と小学校のつながりが見えてこない。
- 永田奈央美委員 こども園の卒園児の理想像ははっきりとしていた。しかし、受け入れ側である小学校はどのような園児に入学してほしいのか、というところがこども園では共有されていないということだった。ぜひ教育委員会で連携し、情報共有してほしい。
- 永田恵実子委員 子供の成長には10の姿という目安がよく使われるが、その「できる」の目安がこ幼保と小学校の間に差があると感じている。こ幼保での勉強とは遊びや探索活動から学びを得ること。それが小学校に上がると様々なことを覚えることが学びになる。その違いをどのようにつないでいくか。小学校1年生前期に向けうまくつないでいく必要があると考える。
- 中村教育長 小学校への接続は大切に思える。見学をしたこども園では、文字をどこまで教えるかなど、具体的ところが課題となっているようだった。10の姿については、こ幼保で強引に教えるものではない。そこを小学校低学年の教師は理解していかななくてはならない。また、園外との交流をしたいが、交流先を見つけることも難しいとの意見もあった。今後の課題としていきたい。  
こ幼保の協力があり、就学支援の相談・審議件数が増加している。気になる情報や園児の特性について早めに相談し、その子に合わせた支

援が小学校でも続けられるというのがとても大切だと思う。そういう意味でもこ幼保・小学校連携が強調される理由だと思う。

閉 会 午前10時40分